



# そうわ通信 6月号

《学校教育目標》豊かな心もち 自ら考え たくましく生きる子の育成  
～学び合い 高め合う なかまづくり～

## 3年ぶりに日光修学旅行が実施されました 関係各所の様々なご配慮に感謝しながら…【5月15～16日】

実に3年ぶりに日光修学旅行が実施され、本校の9名の6年生は、無事に歴史と文化そして仲間づくりを学んできました。実施の可否について、不安に思っていた6年生も、とても満足そうでした。

コロナ前と大きく異なったのは、日光市までの交通手段です。これまでは、専用列車で往復していましたが、今年度は貸切バスを利用することとしました。また、本校は児童数が少ないため、松田町立寄小小学校の6年生と同乗することとなりました。そこで前日までに、リモートで自己紹介し、すでに顔の見える関係性を築くなどの準備も整え、初めて会ったとは思えないほど、和やかな雰囲気になりました。これもよい経験でした。

6年生は、18日の水曜日に「遊覧船に乗って気持ちよかったです」「建物の彫刻が立派でした」「お土産をすっかり買えました」「旅館の方やバスの運転手さんにお礼ができました」など、経験したことを次々と伝えていました。本行事に対して、保護者の皆様のご理解とご支援がなければ実施できなかったかもしれません。ご協力いただき、本当に感謝いたします。



これから出発！



人工美が多数  
あった東照宮



水量が多かった竜頭の滝



たくさん交流できたね



コロナ対策も万全



華厳の滝は迫力満点



定番の陽明門での集合写真

## 相和っ子班活動の充実 ～異年齢活動の価値付けへ～ サツマイモ畝作り【5月19日】& 苗植え【5月24日】

「今日は畝づくりをする日です。広くて大変かもしれないけれど、頑張ります。」6年生のある児童が、朝の挨拶時に私に伝えてくれました。相和小の伝統行事であるサツマイモ作りですが、今年も全学年が関わりながら無事準備をすることができました。とくに苗植えは、ここ2年間はコロナ禍のため学年ごとでしたが、ひさびさに相和っ子班により実施できました。5・6年生が主に1・2年生に声を掛けながら、励ましながら取り組み、3・4年生は自分の役割を自覚し、しっかりと植えることができていました。収穫祭が開催される10月まで、子供たちは、日頃の世話を継続して行います。ご支援いただいた地域の皆様にも感謝申し上げます。



### 「心を見がく自問清掃」のすゝめ

自問清掃とは、協力的・建設的に問題解決に取り組む技能を見がくため、「自発的に自分の心を見がき、成長するための清掃活動」と言われています。その際に、次の「3つの心」を見がくことを意識できると、清掃活動は新たなステージとなります。今年度は教職員も、より一層清掃への意識を高めています。

- ★「がまんの心」  
15分間、黙って清掃ができる
- ★「しんせつの心」  
同じ班の仲間のよいところを見つけたり、気配りしたりして助け合える
- ★「みつげる心」  
人が見つけていない場所や方法、さらには時間いっぱいまで仕事を見つけられる

本校の子供たちは、家庭ではあまり見ることもない清掃用具も慣れており、黙々と清掃する姿が多く見られます。私は、国語や算数の授業が行われる教室や、体育が行われるグラウンドや体育館ではなく、清掃場所での姿こそ、その子の真の姿だと考えています。そこを使う誰かのために、今自分がやるべきことを率先して行動に移す姿は尊いのです。

### 令和4年度の各学級の目標は？

学校教育目標を上位目標とし、年度初めに各学級では目標が設定されます。今年度の目標が決まりましたので一部ですが紹介させていただきます。

- 1年1組 「きらきらえがお 1年生」  
よく聞き、よく話す子 ほか
- そうわ2組 「学校大好き そうわ2組大好き」  
学習が楽しい ほか
- 2年1組 「ピース」  
みんなにやさしく ほか
- 3年1組 「アツアツやわらかぐーんと  
のびるきなこもち」
- そうわ1組 「きらきら かがやけ」  
はじめをつけて 自分から
- 4年1組 「みんなが楽しい 明るいクラス」  
お互いの思い、考えを共有する ほか
- 5年1組 「アシスト」  
明るくあいさつ ほか
- 6年1組 「尊リー1 ～尊敬されるリーダーNo.1～」  
何事にも精一杯取り組むリーダー ほか

### 今年度の児童会テーマ「みんなでつくろうハッピーパワー！～みんなも幸せ 自分も幸せ～」

テーマ設定の理由は次のとおりです(代表委員会議案書から引用)。

「今年は、みんなをもっと幸せにさせたいという思いの力を出したら、この学校がもっとよくなると思います。サブタイトルについては例えると、授業の時間にわからない問題があって、友達が教えてくれたら自分も幸せだし、自分が友達に『ありがとう』と返したら友達も幸せになってくれると思います。」

今年度の5・6年生はあわせて17名です。4つある委員会の一つに所属してはいますが、人数が少ないこともあり、継続的な活動はできても、創造していく活動には難しさもあることが予想されます。

しかし、17名の精鋭は、日頃より主体的な言動が多々見られ、今年も相和小の委員会活動は伝統が受け継がれていると感じています。学校全体が幸せのオーラで包まれるよう、保護者や地域の皆様の協力を得ながら、すてきな学校にしていきたいと思ひます。

